

豊中市病院事業業務状況の公表

豊中市病院事業の設置等に関する条例（昭和41年豊中市条例第47号）第9条の規定による平成30年10月1日から平成31年3月31日までの業務状況を、次のとおり地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2の規定に基づき公表します。

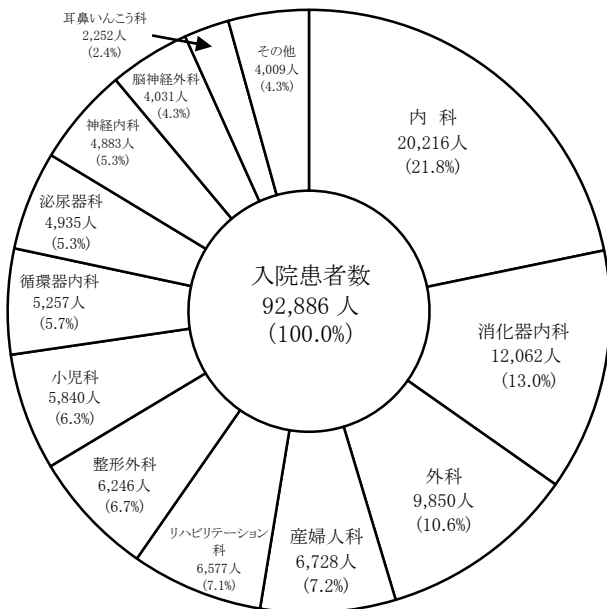
令和元年6月1日

豊中市長 長内 繁樹

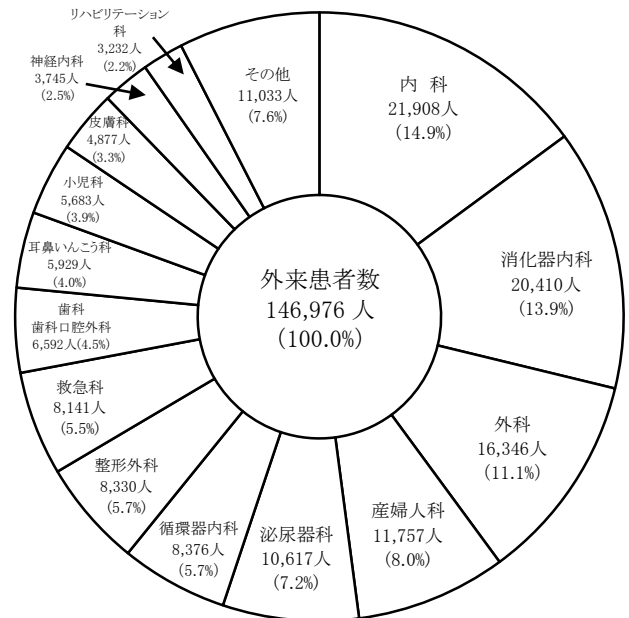
平成31年（2019年）3月31日現在

|                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 病床数                     | 613床                   |
| 一般病床                    | 599床                   |
| 感染症病床                   | 14床                    |
| (平成30年10月1日～平成31年3月31日) |                        |
| 患者数                     | 239,862人               |
| 入院患者数                   | 92,886人 (一日平均 510人)    |
| 外来患者数                   | 146,976人 (一日平均 1,225人) |

科別入院患者数



科別外来患者数

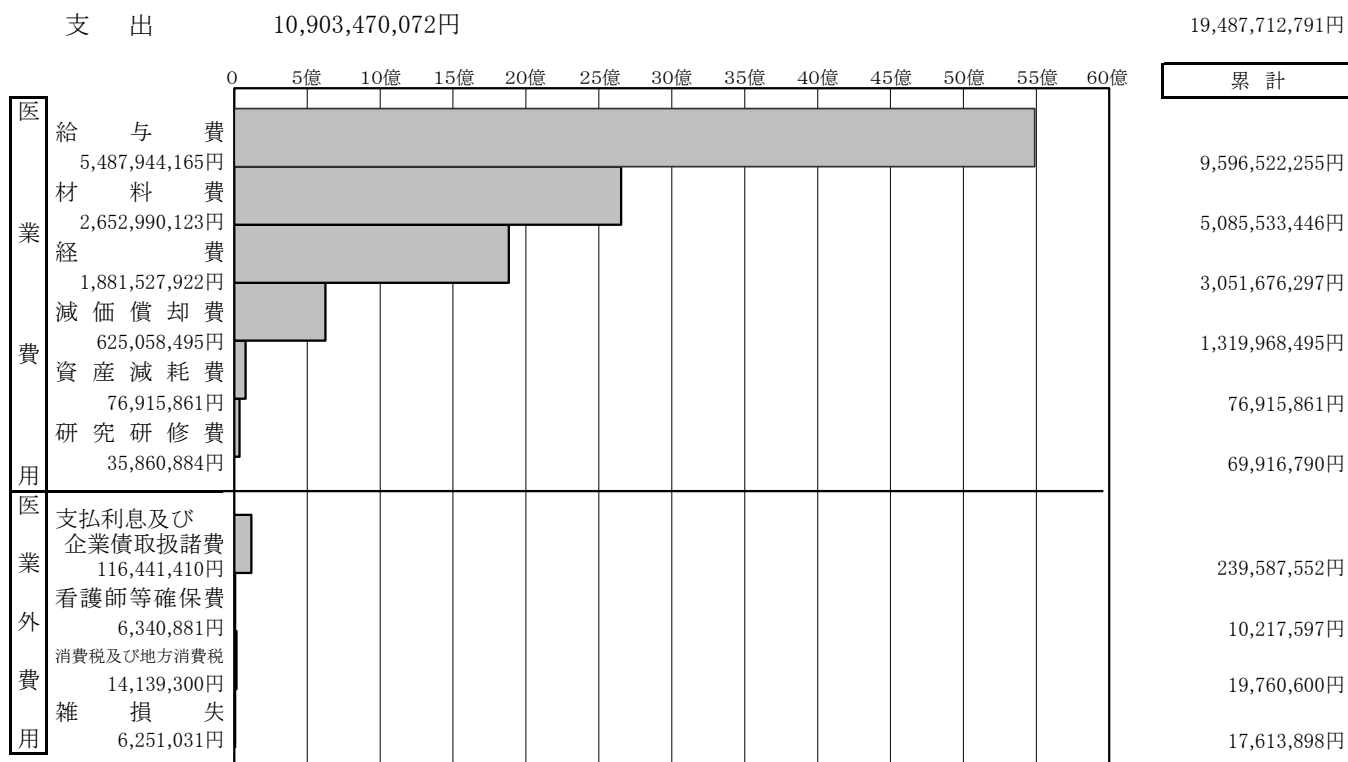
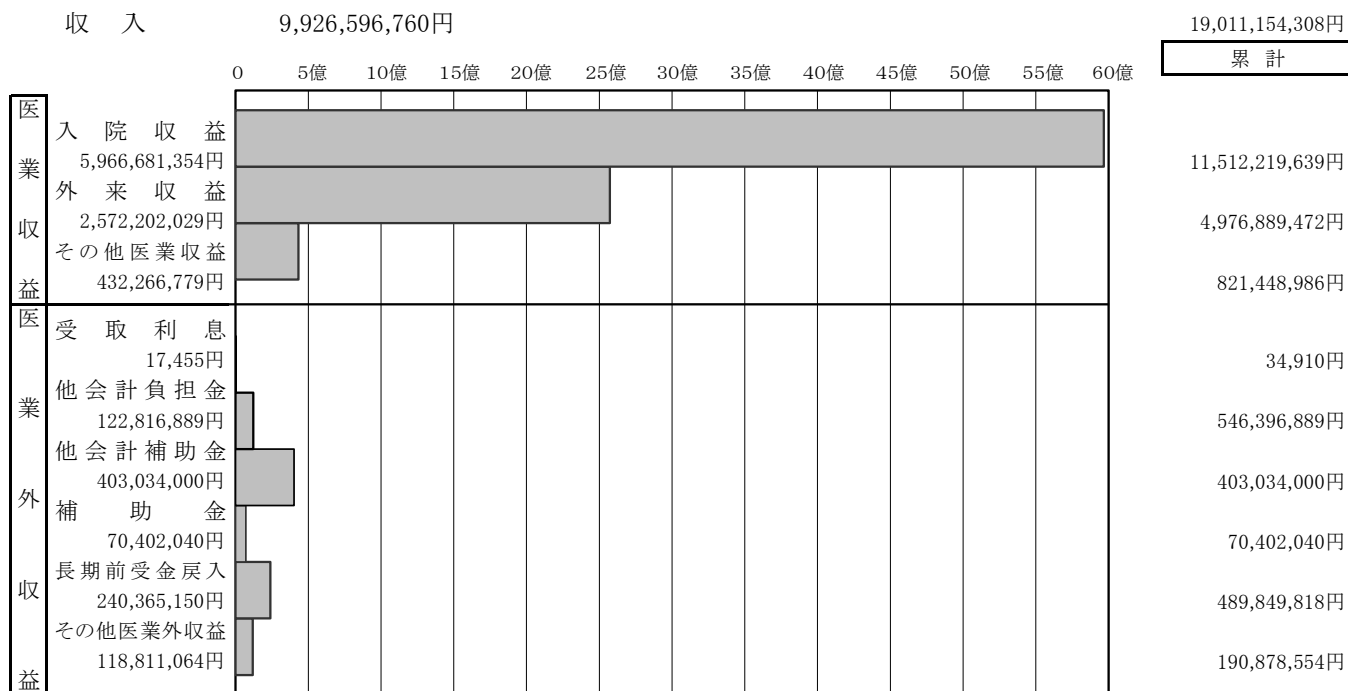


診療業務件数

|         |            |
|---------|------------|
| レントゲン業務 | 69,386件    |
| 検査業務    | 1,639,612件 |
| 手術業務    | 2,703件     |
| 分娩業務    | 385件       |

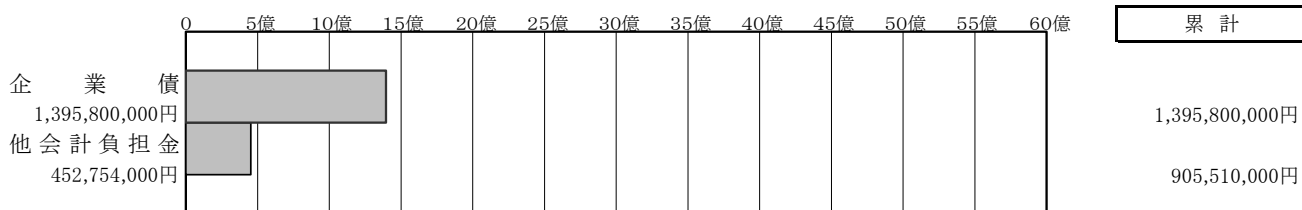
平成30年度(2018年度)下半期予算の執行状況 (消費税及び地方消費税込み)

収益的収支

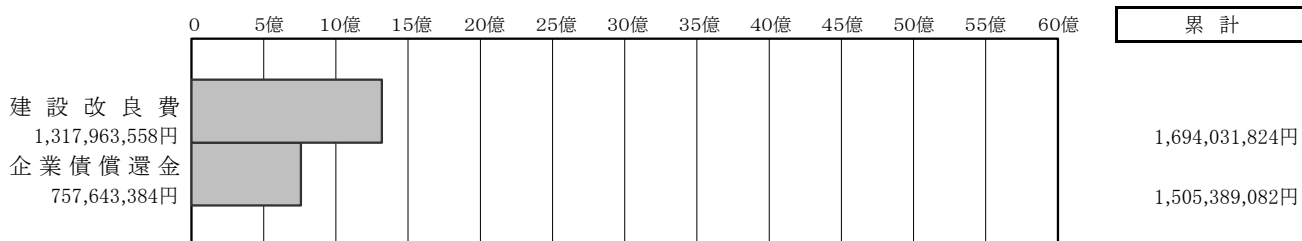


資本的収支

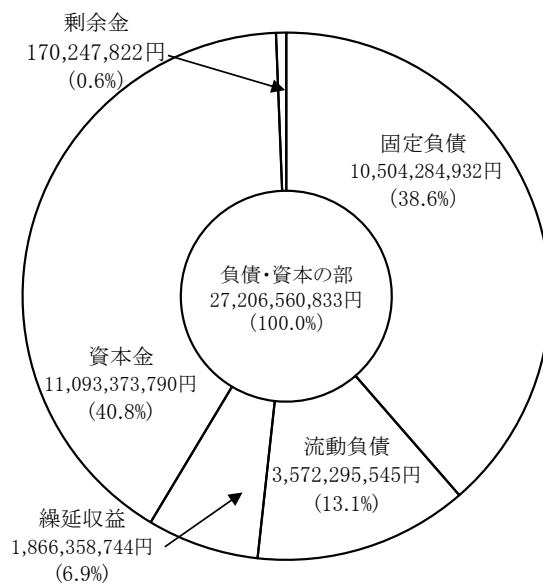
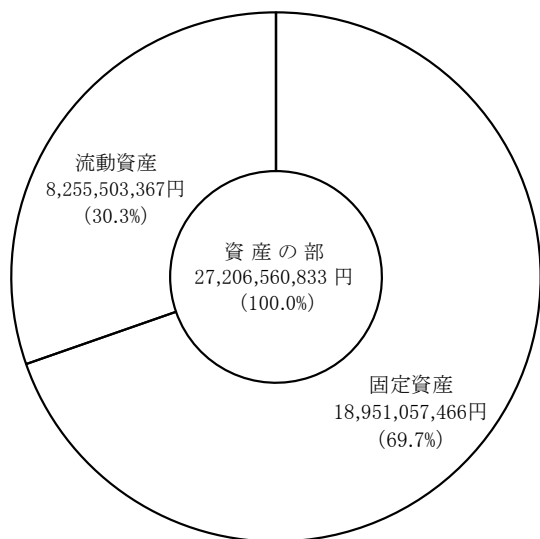
収入 1,848,554,000円 2,301,310,000円



支出 2,075,606,942円 3,199,420,906円



貸借対照表(消費税及び地方消費税抜き)  
[平成31年(2019年)3月31日現在]

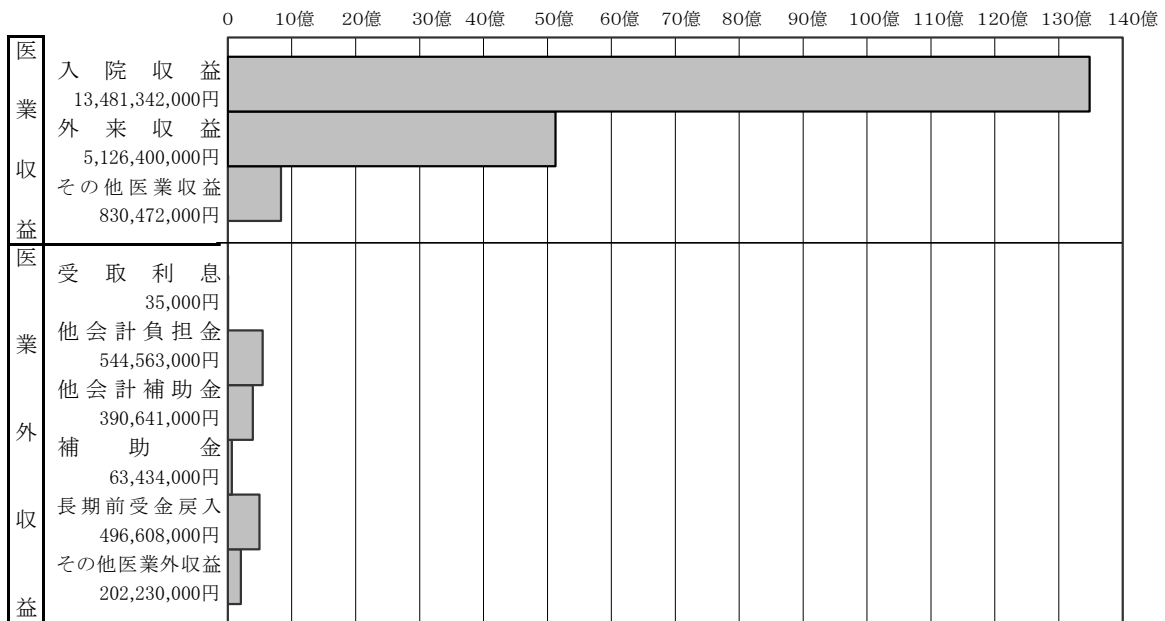


企業債現在高 10,682,883,418円  
一時借入金現在高 0円

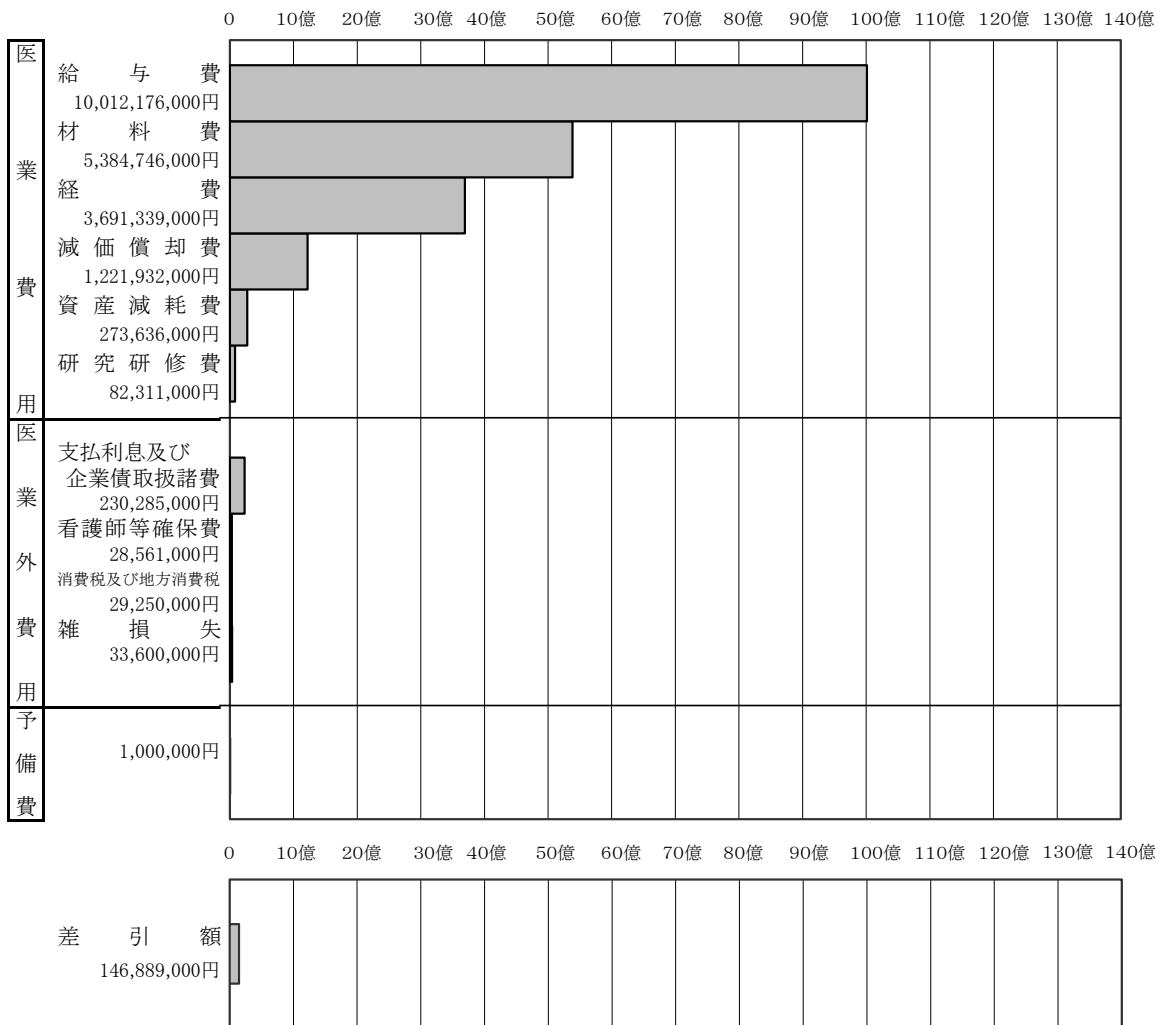
令和元年度(2019年度)予算の状況 (消費税及び地方消費税込み)

収益的収支

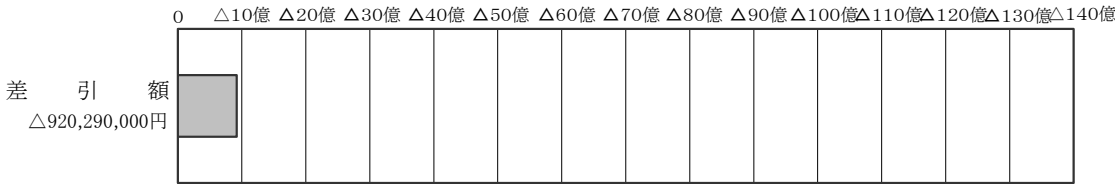
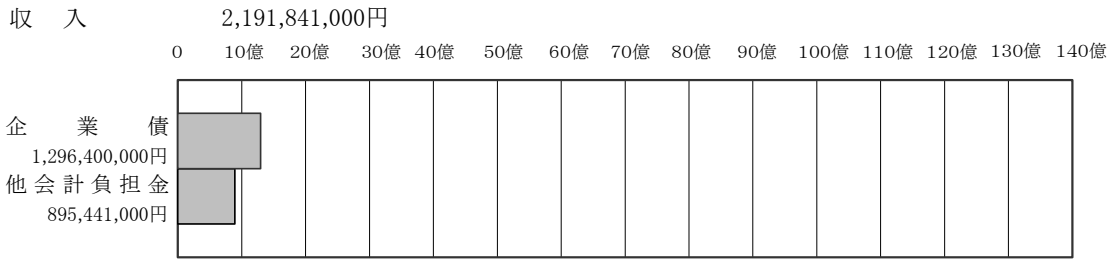
収入 21,135,725,000円



支出 20,988,836,000円



資本的収支



## 令和元年度経営方針

当院は、総合力（チーム医療）と地域力（医療機関連携）を活かし、急性期拠点病院として良質な医療の提供とともに、安定した病院運営をめざしています。

平成 29 年度決算においては、全職員の果敢な取組みにより赤字額が減少し、約 2 億 3 千万円の純損失（赤字）となりました。前回の診療報酬改定により、7:1 入院基本料が更に厳格化される中、平均在院日数の短縮や新規患者数の確保に努めた成果です。

しかしながら、赤字運営から脱却し安定運営に至るには、更なる救急患者の積極的な受入れと地域連携による紹介患者の拡大が不可欠です。

平成 30 年度を振り返ると、在院日数は 11.0 日と短縮傾向にあり、新規入院患者は増加したものの、病床利用率は 29 年度の 89.6% に対し 86.6% と低下しています。また、給与費や材料費等の費用（支出）が増加し、3 年続きの赤字決算となる見込みです。

こうした状況の中、昨年 6 月から、院内ポータル画面に重要指標の数値をリアルタイムで掲載しています。新規入院患者の確保など、職員 1 人ひとりが従前にも増して収益の確保に努めるとともに、経費の削減、業務の効率化を念頭におき、病院事業を展開します。

### 《令和元年度の目標と重点取組み》

#### 【目標】

急性期拠点病院として、現在の診療機能の拡充や見直しを積極的に進めつつ、収益の改善を図り安定的な運営体質を形成していきます。

#### 【取組み】

##### 1. 新規入院患者の増加と平均在院日数の短縮

医療の質の向上とその基盤となる経営の安定化を図るため、年間目標 16,300 人（昨年 15,659 人）の新規入院患者の確保とともに、引き続き、平均在院日数 11.0 日をめざします。患者拡大のため、「断らない救急」「地域医療に即時対応」「当院の魅力発信」などに、各部署や各職種が一丸となって取り組みます。

##### 2. 脳卒中集中治療室（SCU）の整備

本年 6 月を目途に、脳卒中集中治療室（SCU）を 9 床整備し、急性期拠点病院として診療機能の強化を図るとともに、地域での役割をより明確にし、医療連携の促進を図り、地域の医療体制の確保・構築をめざします。

##### 3. 働き方改革の推進

時間外勤務をはじめ、ワークライフバランスや働きやすい環境づくり等、職員の勤務環境の改善は喫緊の課題です。職員等の確保、業務や手続き、関連規定の見直し、モチベーション向上等、多面的に改革を進めます。